

アメリカの流通と消費者 2020-2021

～米国市場・流通・消費者から、COVID-19の影響と今後を考える～

第2回：2020年 11月17日(火) 米国流通・サービスの変化

新型コロナウイルス（COVID-19）を受け、流通ビジネスはどうあるべきかを米国の事例から学ぶ、シリーズセミナーの第2回目です（2021年1月には3回目（米国消費者の変化）の開催を予定）。

時間：13:30～15:00／会場：Web（ライブ）配信

参加費：1名様20,000円（税込22,000円） ※2人目から割引あり。裏面をご覧ください。

本セミナーのねらい

2020年のCOVID-19禍は、米国においても消費者の行動を変え、流通にも大きなダメージを与えています。一方、ウォルマートがオンライン販売との連携を進めるなど、新たなサービスが発生・深化する兆しも現れています。そこで本セミナーは、講師に米国在住のコンサルタントを招き、長年の米国流通の研究者として、また現地在住者として、米国の流通と消費者に生じていることをお話しいたします。第2回は「米国流通・サービスの変化」をテーマに、「米国市場の変化に流通企業はどのように対応し、新たなサービスの提案やITの活用などを通じた生き残り策を講じているのか」について、消費や流通に関する政策的な動きや企業動向などを、事例を交えながら整理します。

「COVID-19後」「2020年以降」の米国流通をキーワードに、米国流通から新しいビジネスの可能性を考えたい方のご参加をお待ちしております。

講師

アジアマーケットブリッジ 代表

公益財団法人流通経済研究所 北米地域リプレゼンタティブ 包山 慶見

- ・ ユタ州ソルトレーク在住
- ・ 在米歴27年の経験と、米国小売業や流通各社とのコネクションをもとに、コンサルタント等の業務に携わる
- ・ 兼業主婦、二児の母という生活者の視点を生かし、生活者の視点から米国流通について発信を続ける

《主な論文》

「米国小売業のオムニチャンネル 実際にアプリ・ECを利用してみた！」『Retail Technology』2015年3月号

「アマゾンに対抗する流通各社の最新動向」『流通情報』2019年3月（No.537）

『アメリカ流通概要資料集（新版）2018年版』（執筆）

（司会）公益財団法人流通経済研究所 主任研究員 加藤 弘之

第1回セミナーの「振り返り配信」を行います（第2回セミナー参加者オプション）

- ・ 第2回セミナーをお申し込みされた方を対象に、9月15日に行ったセミナー第1回（テーマ「米国市場の変化」）より、「米国流通の基本情報」「2020年以降の米国流通」の振り返り配信を行います。第2回セミナーと合わせて是非ご視聴ください。

※配信は「Zoom」を利用して行います。※内容の一部は録画配信となります。※質問はZoomのテキスト入力です。後日回答します。

配信日：11月10日(火)13:30～15:00 オプション参加費 1名様 20,000円（税込22,000円）

パート	テーマ								
1 米国流通の基本情報 13:30~13:50	米国流通の基本情報や統計情報、最近の動向をお話しします。 (トピックス) 小売販売額、消費動向、流通各社の業績、EC関連 等								
2 2020年以降の米国流通 (流通・サービスの動き) 13:50~14:40	米国在住コンサルタントの視点から、COVID-19を受けた米国流通の変化を読み解きます。アメリカ市場全体の注目ポイントを取り上げた第1回に続き、第2回は、米国内の流通・サービスの状況に注目します。 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">本セミナーで取り上げるトピックス (予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>政策・マクロ動向</td> <td>大統領選 (11月3日) の動向と、今後考えられる影響 クリスマス商戦に向けた消費市場の動き など</td> </tr> <tr> <td>流通・サービス</td> <td>2020年に相次いだ小売業の破綻、縮小の動きと今後の見通し (J.C.ペニー、ニーマン・マーカス、GNC …) amazon、Wal-Mart等の顧客対応、IT活用 米国流通業における、最新のサービス提案の状況 など</td> </tr> <tr> <td>消費者</td> <td>流通・サービスの変化に対する評価。 新型コロナウイルスによる消費動向の変化。</td> </tr> </tbody> </table> 「流通・サービス」を中心に、適宜、最新のマクロ動向や消費者動向を取り上げます。	本セミナーで取り上げるトピックス (予定)		政策・マクロ動向	大統領選 (11月3日) の動向と、今後考えられる影響 クリスマス商戦に向けた消費市場の動き など	流通・サービス	2020年に相次いだ小売業の破綻、縮小の動きと今後の見通し (J.C.ペニー、ニーマン・マーカス、GNC …) amazon、Wal-Mart等の顧客対応、IT活用 米国流通業における、最新のサービス提案の状況 など	消費者	流通・サービスの変化に対する評価。 新型コロナウイルスによる消費動向の変化。
本セミナーで取り上げるトピックス (予定)									
政策・マクロ動向	大統領選 (11月3日) の動向と、今後考えられる影響 クリスマス商戦に向けた消費市場の動き など								
流通・サービス	2020年に相次いだ小売業の破綻、縮小の動きと今後の見通し (J.C.ペニー、ニーマン・マーカス、GNC …) amazon、Wal-Mart等の顧客対応、IT活用 米国流通業における、最新のサービス提案の状況 など								
消費者	流通・サービスの変化に対する評価。 新型コロナウイルスによる消費動向の変化。								
3 質疑応答・セミナーのまとめ 14:40~15:00	講演を受け、今後の米国流通から学ぶべき点をまとめます。								

※都合により、セミナープログラムおよびWeb配信 (ライブ) の配信方法は変更が生じる場合があります

Web配信について

本セミナー (振り返り配信を含む) はWeb配信 (ライブ) で参加いただけます。

- 「Zoom」を利用して配信します。
- 視聴にあたっての準備事項などのご案内は、当日のレジюмеとともに、開催の2日前までに送付いたします。
- URLとパスワードを開催の前日に送付いたします。
- 当日の質疑応答は、Zoomのテキスト入力よりお受けいたします。

開催概要

■開催概要

- 日時：本紙おもて面記載の通り
- 会場：Web配信 (ライブ)
- 参加費 (消費税別)：1名様
20,000円 (税込 22,000円)
- 定員：50名 (10名に満たない場合には中止する場合があります)

■2人目割引のお知らせ

2名様以上でのご参加の場合は、
2人目より5,000円 (税込
5,500円) に割り引きます。

■参加申込方法

- ①下記Webページよりお申込みください。
- ②お申込受付後、ご請求書を郵送させていただきます。
- ③参加費は、請求書に記載されております。「お支払期限」までに指定の銀行口座へお振り込みください。
- ④開催2日前にURLおよび視聴用レジюмеをお送りいたします。

■ご注意

- ・お申込後、当日ご欠席の場合も参加費を申し受けます。ご都合がつかない場合は、代理の方がご出席ください。
- ・業種によっては、ご参加できない場合があります。
- ・講演内容の録音・撮影は、ご遠慮ください。
- ・資料はご参加者のみにお渡しします。
- ・資料は事前レジюмеのみの配布となります。

■免責事項

天災地変、交通事情等、弊所が管理できない事由により、セミナー内容の一部変更及び中止のために生じた損害等には責任を負いかねますことをご了承ください。

■お問い合わせ先

(公財) 流通経済研究所
担当：黒沢、加藤(弘之) TEL：03-5213-4532

https://www.dei.or.jp/seminar/seminar_america2020_2

お申し込み

下記Webページよりお申し込みください

https://www.dei.or.jp/seminar/seminar_america2020_2



セミナーWebページ
QRコード

ご記入いただいた個人を特定できる情報については、以下の通り利用させていただきます。

1)お申し込みいただいたセミナー・報告書等の事務処理に必要なご連絡、ご請求 2) (公財) 流通経済研究所からの各種情報の案内
※なお、2)に関してご登録内容の変更や配信停止は、お電話 (03-5213-4531) 又は専用ページからお願いいたします。 <https://www.dei.or.jp/dm/index.php>
(配信停止の手続きには多少お時間がかかる場合がございます。行き違いでメールが届きました場合は、ご容赦をお願いいたします)